

新たな戦略の策定における論点

内閣府知的財産戦略推進事務局

2019年6月20日



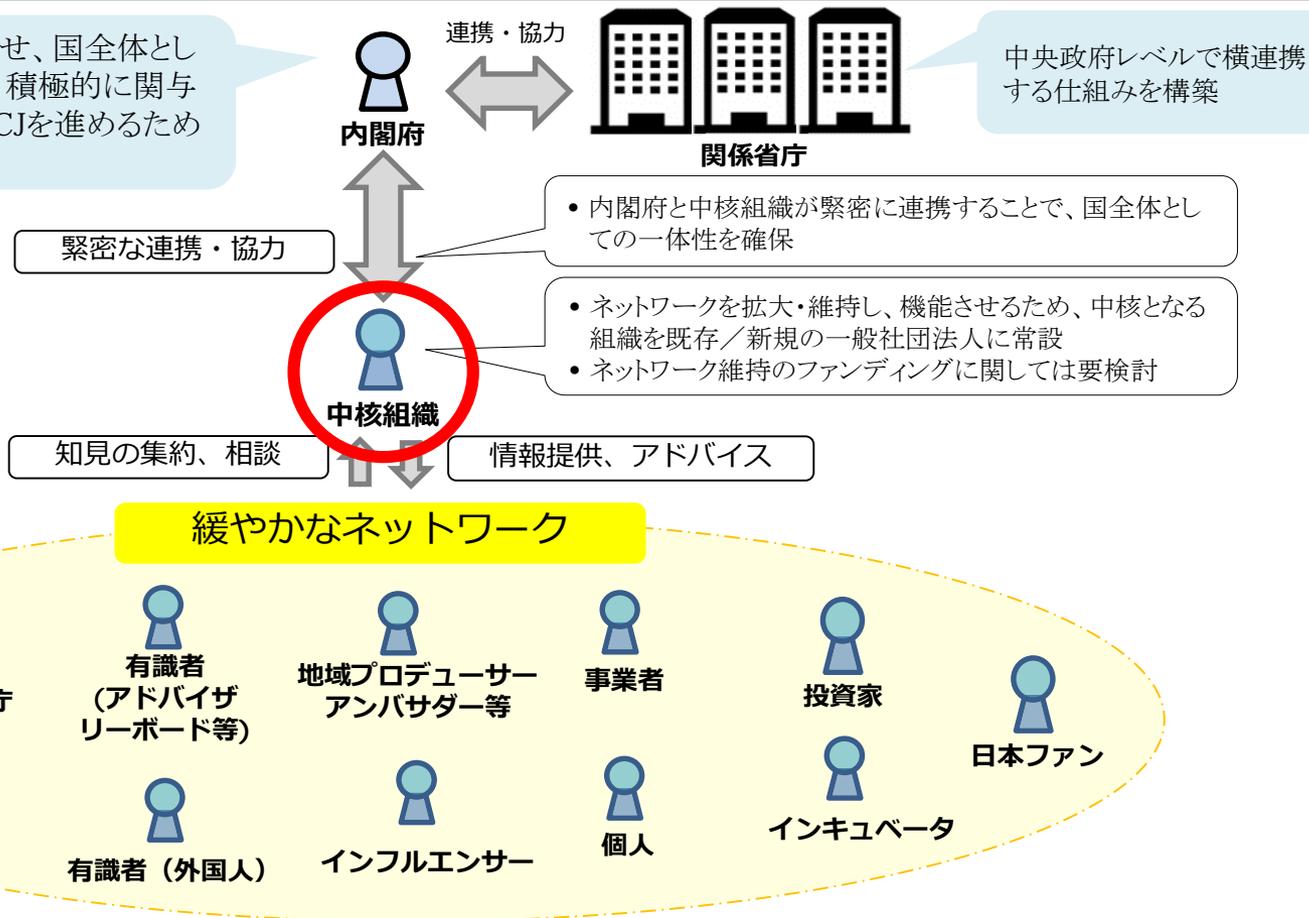
Japan. Cool Japan.

セッション 1 : 横の連携を強化するための仕組み

- CJを持続的に実施するため、関係者間の横連携を強化する仕組みを構築し、中長期的には自走させる
- まずは小規模な仕組みを作り、中長期的に拡大していくことが現実的

- CJ戦略の基本的考え方を浸透させ、国全体として一貫した取組を確保するため、積極的に関与
- 仕組みを機能させることを含め、CJを進めるための環境整備

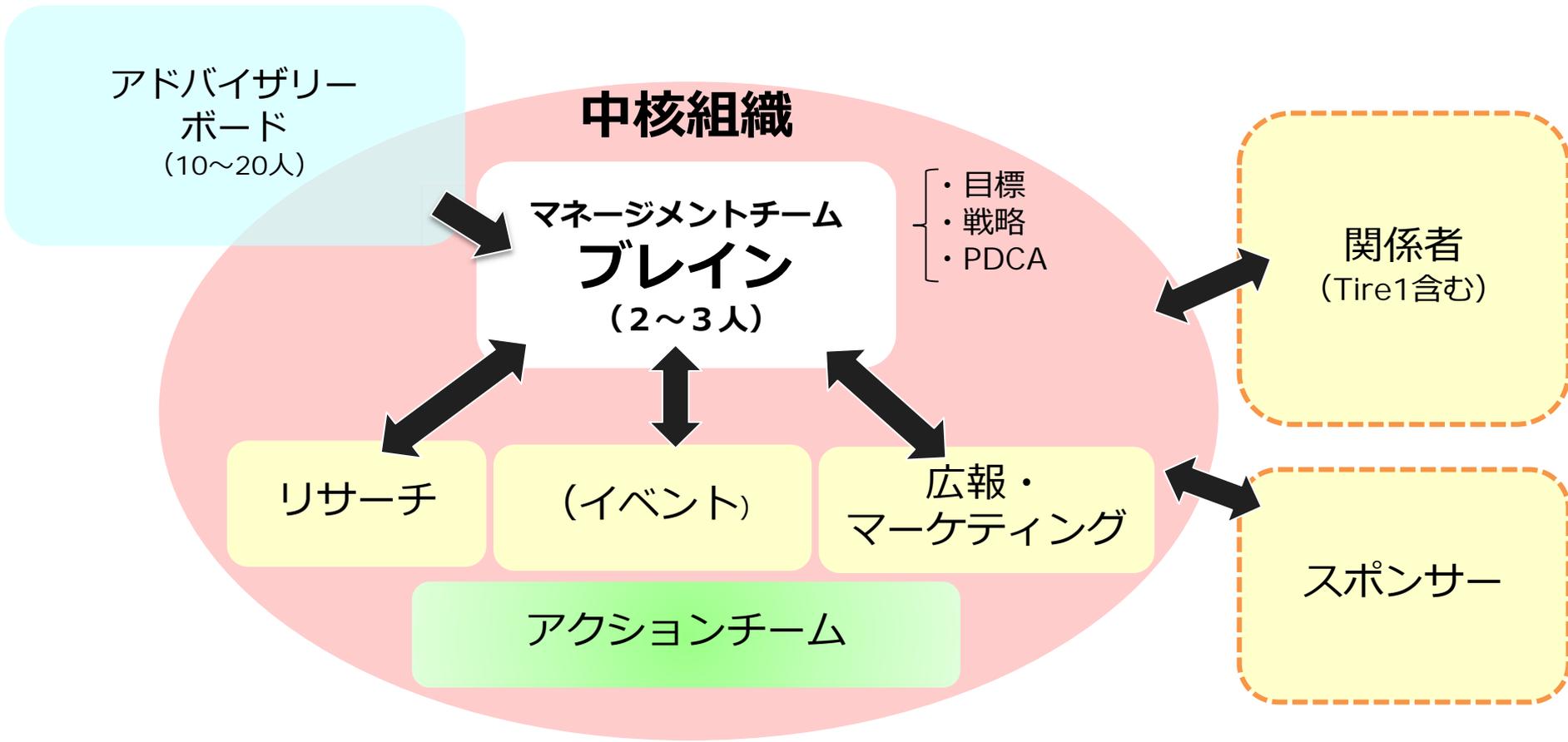
＜目指す姿＞
ネットワーク内で情報共有がなされ、自然発生的にメンバー同士が繋がることで、CJの取組がより良く進むような環境。



【 ネットワークで取組む事項 (イメージ) 】

- 知見の蓄積及び共有
- アイデアの発掘、創出、育成
- 人材の発掘、マッチング
- 事業の発信・展開
- 評価・分析・検証

セッション1：横連携を強化するための仕組み（中核組織のイメージ）

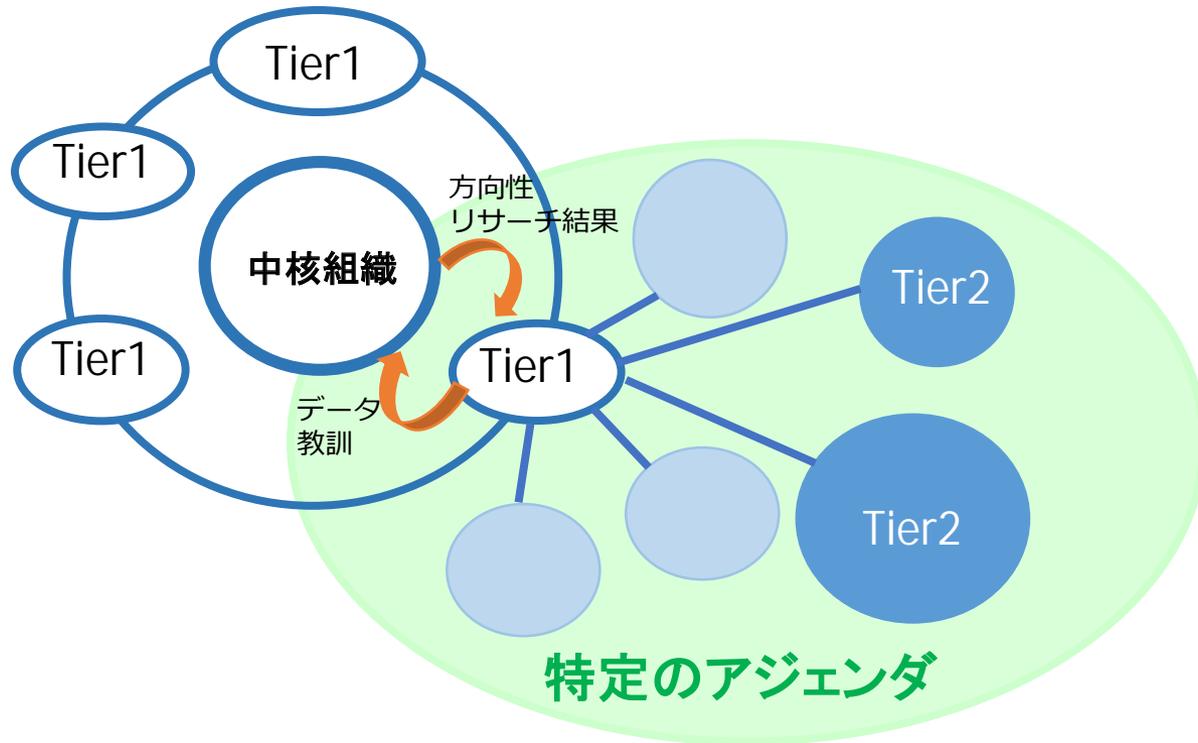


- ◆ 中核組織の役割
 - ・ 戦略案の検討及び提案
 - ・ 市場や業界等の基礎情報の調査及び分析
 - ・ 情報発信（イベントの開催を含む）
 - ・ 国内外のキーパーソン等とのハブ

⇒ 3年程度で自走させる。

セッション1：横連携を強化するための仕組み（Tier 1 イメージ）

中核組織とハブになる主体を中心に、アジェンダごとにネットワークを構築し、連携させながら拡大する。



- Tier1となりうるもの
※下記の団体等とは未調整です。
- ・ メディア系
- ・ 日本紹介サイト
- ・ 政府関係団体
- ・
- ・
- ・

- Tier1に期待することは何か。
 - ・ ネットワークの拡大
 - ・ 事業展開
 - ・ 横連携を意識しつつ、全体の方向性の浸透

セッション1：ネットワーク構築のスケジュール感

〇〇年〇月

○ 準備期間

- ・ ネットワークを作る上で必要な事項を検討するための調査
- ・ 関係省庁との連携体制の構築に向けた具体的な議論
- ・ Create Japan WGにおける検討
- ・ Tier1や既存のコミュニティの掘り起こし

〇〇年〇月

○ 具体化期間

- ・ 中核組織などを担う人材を集める
- ・ Create Japan WGにおける検討
- ・ 関係省庁間との連携体制の立ち上げ
- ・ Tier1の掘り起こし、取組の開始
- ・ 次年度予算要求

〇〇年〇月

○ ネットワーク構築

- ・ ネットワークの設立
- ・ 予算の執行
- ・ Create Japan WGにおける継続的なフォロー

(数年後 ネットワークの自走化)

セッション 1 : 今回議論いただきたい点

- ◆ 中核組織の目的
- ◆ 中核組織の規模
- ◆ 中核組織の機能
- ◆ 中核組織の構成員
- ◆ ネットワーク構築のスケジュール